

2020年度 日本文化人類学会「次世代育成セミナー」プログラム

(共催 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 文化/社会人類学研究セミナー)

日時： 2020年11月14日(土) 13:00～16:40

会場： ZOOM (下記URLまたはQRコードより参加申し込みフォームへ、11月11日(水) 23:59(日本標準時間)に登録締め切り)



<https://bit.ly/3obzfsW>

補助ツール：Slack (申し込みされた方に案内します。)

開会の辞 西井涼子 (東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所)

<A会場> 司会：山内由理子 (東京外国語大学)

1. 13:05～14:05

中村友香 (日本学術振興会特別研究員 (PD))

「テッティカイ」と病いの経験—現代ネパールにおける糖尿病と責任—

コメント：浜田明範 (関西大学)

2. 14:10～15:10

伊東さなえ (人間文化研究機構総合人間文化研究推進センター研究員)

京都大学アジア・アフリカ地域研究研究科 客員准教授)

「ネパール・ゴルカ地震の記憶と吊い—カトマンドゥ盆地ネワールの死の儀礼に着目して—」

コメント：高倉浩樹 (東北大学)

3. 15:15～16:15

愛葉由依 (名古屋大学大学院 人文学研究科 博士課程後期課程2年)

「トラウマ記憶の表出と沈黙について—日本・北米・韓国在住被爆者の事例を中心に—」

コメント：田中雅一 (国際専門職ファッション大学)

<B会場> 司会：大石高典（東京外国語大学）

1. 13:05～14:05

山田実季（京都大学大学院 人間・環境学研究科 博士後期課程1年）

「カネと功德をめぐる経済—現代タイにおける都市部新興寺院を事例に」

コメント：小川さやか（立命館大学）

2. 14:10～15:10

松崎かさね（鈴鹿医療科学大学 看護学部・助教）

「勝ちやあいってわけじゃない——パチプロが語る期待値と勝利の美德(ヴァーチュ)」

コメント：中川敏（大阪大学名誉教授）

3. 15:15～16:15

張 詩雋 Shijun Zhang（京都大学大学院・人間環境学研究科・博士課程後期（3年））

‘Travelling Thangka painters: Anthropological and historical approach towards the multi-travelling experiences of Tibetan artists.’

コメント：窪田幸子（神戸大学）

<C会場> 司会：吉田ゆか子（AA研）

1. 13:05～14:05

後藤真実（日本学術振興会 特別研究員 PD）

‘A Japanese ethnographer in the Gulf: The politics of gender, age and nationality.’

コメント：鳥山純子（立命館大学）

<A会場にて集合>

16:20～ A会場の講評：外川昌彦（AA研）

B会場の講評：床呂郁哉（AA研）

C会場の講評：椎野若菜（AA研）

16:35 『文化人類学』編集担当より 石井美保（京都大学）

16:40 閉会の辞 椎野若菜